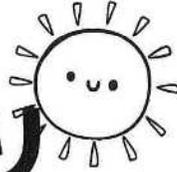


2025.7.28 うさぎきほいくえん



# 8月のえんだより

セミの声が元気に響き、

子どもたちも汗びっしょりで夏を満喫しています。

暑さで生活リズムが乱れがちな時期ですが、  
十分な睡眠と水分補給など熱中症対策を心掛け、  
元気に過ごしていきたいと思えます。

## 行事予定

今年度のプール遊びは8月7日(木)で終了です。  
ほしぐみ、ひかりぐみ、こすもすぐみ、ひまわりぐみは  
8日(金)までお昼寝があります。

7日(木) 合同礼拝  
12日(火)～19日(火)  
希望登園  
22日(金) 避難訓練  
29日(金) 合同礼拝・誕生会

## 習い事

1日・8日(金) エアーポリン  
27日(水) 体操  
28日(木) 英語

ご家族の方も、  
夏休みやお盆休みを  
取られる時期かと思えます。  
ゆっくり過ごし、  
親子で触れ合う時間を  
多く持って下さいね。  
また、暑い季節なので  
熱中症にお気をつけ下さい。  
※お休みの場合は  
必ず電話をして下さい。

お盆休み中にご確認下さい

- 持ち物の名前が消えていませんか？
- 持ち物の名前が薄くなっていませんか？
- カラー帽子や麦わら帽子のゴムが伸びていませんか？
- 体操ズボンのゴムが伸びていませんか？



保育目標

反省(はんせい)  
すみません

## 今月の子どもたち

0.1歳児  
すみれ・れんげぐみ  
毎日暑いですが、  
元気いっぱい水遊びを  
楽しんでいます♪  
ジョウロや船のおもちゃを使って  
水に触れる感触を  
存分に味わっています！

2歳児  
たんぼぼぐみ

暑い中プールの水が気持ち良くて  
子どもたちはとても楽しそうに  
水遊びをしています。  
8月もプールで遊んで  
いっぱい食べて、しっかり寝て  
夏を元気に過ごしたいです！

3歳児  
もも・ちゅうりっぷぐみ  
プール遊びが始まり毎日楽しく  
過ごしています！  
顔に水がかかってもへっちゃら！  
玩具の水鉄砲でお友達と  
水を掛け合ったりと  
とっても楽しそう！  
たくさんプールに入って暑い夏を  
乗り越えたいと思います！

4歳児  
ひまわり・こすもすぐみ

楽しかった休日の出来事など  
子どもたちはたくさん  
お話してくれて  
会話を楽しんでいます♪  
園でもプール遊びを楽しみ  
そとでぐっすりお昼寝して  
夏を楽しんでいます！

5歳児  
ほし・ひかりぐみ

お楽しみDayではみんなで  
水族館に行ったり、スイカ割りをしたりと  
楽しい思い出ができました♡  
プール遊びでも冷たいプールに入り  
水を掛け合ったり、泳いだりなど  
思いつき楽しむことができている！  
暑さに負けず夏の思い出を  
たくさん作るぞー☆

8月1日(金)～8月29日(金)

現況届の電子申請が始まります。  
お早めをお願いします。

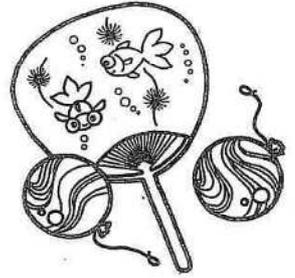
\*一号認定については、9月初め頃に  
お知らせする予定です。

## 夏の感染症に注意!

手足口病、りんご病、とびひなどの感染症が  
流行しやすい時期です。

暑さや疲れから感染しやすくなることもありますので  
ご家庭でも十分に休息を取るようして下さい。

## ～えんちょうせんせいのおはなし～



蝉の声が園内に激しく響き、空を見上げると入道雲がもくもくと浮かんでいます。

立秋前ではありますが、まだまだ本格的な暑さが続いています。

子どもたちは、プールでの水遊びのほかにも夏ならではの活動に夢中になり、汗をかきながらも元気に遊んでいます。園内でのにぎやかな声に、夏の勢いを感じる毎日です。

また、8月は、私たちにとって大切な「お盆」の時期でもあります。

お盆は、ご先祖さまをお迎えし、感謝の心を捧げる行事です。

命を受け継ぎ、今を生きている私たちが、ご先祖さまへの「ありがとう」の気持ちを新たにす、かけがえのない機会です。園でも子どもたちに、命のつながりや感謝の心をやさしく伝えてまいります。

さて、今月の保育目標は「反省」です。仏教では、「省みること（反省）」は、心を磨く大切な実践とされています。ヒトは大人も子どもも関係なく必ず間違えたり失敗したりします。

大切なことは、そのあとの振り返りです。具体的には、

- 自分が間違えたとき、落ち込まずに冷静な気持ちで間違った理由を考えること
- 自分が間違えたとき、言い訳をせずに素直な気持ちで間違いを認めること
- 誰かが間違えたとき、間違いをせめずに温かい気持ちで安心させてあげること

といった振り返りです。

皆さんはどうでしょうか。間違い対して背を向けてしまっていないですか？

反省とは、失敗を責めることではなく、自分の心と向き合い、より良い自分に向かって一歩踏み出すための時間です。

その積み重ねによって、やがて「思いやり」や「がまんする力」、「人の話を聞く姿勢」といった、社会の中で生きていくために大切な力を育んでいきます。

私たちも、日々の保育の中で子どもたち一人ひとりの心に寄り添いながら、この「反省」の気持ちが自然と芽生えるよう、丁寧に関わっていきたく思います。今月も宜しくお願い致します。